

西嶋徹 助川太郎 岩川光

:contrabass

:guitar

:quena

2016 7月16日(土)

CAFE **B**EULMANS

<http://cafebeulmans.com>

157-0066
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F
TEL&FAX : 03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com

営業時間 15:00～00:00

定休日 火曜日 日曜日

(イベントのみ)

※イベントのある日は上記と異なる場合がございます。



開場 19:30
開演 20:00～

(2ステージ 入替なし 途中入場可)

MC 3,500円+2drinks order
(1drink 600円～)



助川太郎

1973年東京生まれ。2001年米ボストン、バークリー音楽大学 ギター科卒業。ブラジル音楽を中心に、ジャズのバックグラウンドの要素、エフェクターや特殊奏法を多様化したサウンドデザイン等、様々な要素が混然一体となっている演奏家である。近年では民族楽器「口琴」に深く魅せられ、口琴奏者としての活動も開始。ヴォーカリスト EMIKO VOICEとのデュオで結成したブラジル音楽ユニット「メロコラソン」では2003年より活動。2013年、ソロギタリストとしての活動をスタート。完全独奏によるアルバム "This is guitarist" を発表し diskunion ジャズチャートで初登場一位を獲得。多くの音楽誌や各種メディアに取り上げられ反響を呼ぶ。現在はソロギターの全国のツアーの他、幅広いフィールドで演奏活動を展開中である。

西嶋徹

1973年東京生まれ。5才よりヴァイオリンを始め、高校の頃よりエレキベースを始める。大学を卒業後コントラバスに転向する。Su, tango-jackなど、ジャンルを問わず様々なグループに参加している。これまでサポートしたアーティストはJazztronik、Pablo Ziegler、青木カレン、上妻宏光、中孝介、綾戸智恵、ウイリアムス浩子、小野リサ、カルメンマキ、木住野佳子、小松亮太、須永辰緒、中島美嘉、葉加瀬太郎、長谷川きよし、古澤巖、ワサブロー、など。2014年3月にピアニスト林正樹との2枚目となるDUOアルバム「El retratador」をリリース。

岩川光

革新的な演奏技術でそのイメージを刷新し続けるケーナ奏者であり、また、複雑でありながらダイレクトに琴線に触れる楽曲に定評のある作曲家である。9歳よりケーナを始め、同時にロック・リコーダーも学ぶ。また音楽理論や作曲法も少年期から独学。後にボリビアなどでも研鑽を積む。様々なフェスティバルへの招聘公演やツアーなどを通じ、日本および南米諸国を中心に高い評価を得る。13年よりフェノスアイレスに拠点を置き、ディノ・サルーシ、ハイメ・トーレス、ファン・ファルーら世界的巨匠たちとも共演を重ね、惜しめない賞賛を受ける。現在はソロ、キケ・シネシとのデュオ、自身のトリオ(佐藤芳明、林正樹)、セルカン・イルマスとのデュオ等を軸に、様々なプロジェクトを展開。